様式第２号（第６条関係）

誓約書

由布市長　　様

由布市飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金の交付を申請するにあたり、下記の事項について誓約します。

記

１　不妊・去勢手術を実施する対象の猫は、市内に生息しており、首輪や名札等

　の所有者明示がなく、飼い主のいない猫で間違いありません。

２　飼い主のいない猫を不妊・去勢手術のために収容する際は、飼い猫を誤って

　収容しないよう地域住民に対し周知、配慮を行います。

３　猫に飼い主がいた場合等、不妊・去勢手術の実施前後において発生する責任

　問題については、市は一切の責任を負わないものとし、自らの責任で解決します。

４　不妊・去勢手術では猫の耳先カット措置（獣医師による片方の耳の先端をＶ字に切除する手術）も含めて行います。

５　手術及びそれに伴う処置の実施により生じた事故等について、市長の責任は問いません。

６　手術後は、完全室内飼育できる環境で終生飼養できる飼い主を探し、引き渡すよう努めます。

７　手術後に飼い主のいない猫をもとの生息場所に戻す場合は、活動状況等地域の理解を得るとともに、近隣に迷惑が及ばないよう終生にわたり餌、ふん尿等の適正な管理に努めます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　申請者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　団体名及び代表者氏名